



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

◇茶内地区サポーター募集中◇

子供達の学びを充実させるためのサポーターを募集しています。11月・12月は「ミシン(5年生)」「九九暗唱(2年生)」に協力いただける方を募集中です。学校65-2252教頭まで

11月行事予定



日	曜	学校行事・PTA行事など
1	金	定時退勤日 浜中町総合文化祭作品展～11/4
2	土	週休日
3	日	祝日 文化の日
4	月	振替休日
5	火	
6	水	学校教育指導訪問 朝の読み聞かせ 校内研修
7	木	
8	金	5時間授業 漢字検定 定時退勤日
9	土	週休日
10	日	週休日 釧P連研究大会(鶴居村)
11	月	家庭学習週間～16日
12	火	
13	水	中学校登校(6年生) 朝の読み聞かせ 職員会議
14	木	生活習慣病予防健康教室(5年生)
15	金	5時間授業 算数検定 縦割り班清掃 スクールカウンセラー来校 定時退勤日
16	土	週休日
17	日	週休日 浜P連研究大会(文化センター)
18	月	
19	火	湿原学習(5年生)
20	水	4時間授業 茶内中公開研 朝の読み聞かせ
21	木	
22	金	児童委員会⑧ 定時退勤日
23	土	祝日 勤労感謝の日
24	日	週休日
25	月	
26	火	参観日(低)
27	水	朝の読み聞かせ 縦割り班清掃
28	木	参観日(中) みんなの広場⑥
29	金	参観日(高) 定時退勤日
30	土	週休日



「新たな学びのスタイルの構築に向けて」

校長 佐久間 勝 教

10月19日(土)に行われた「茶内アートコレクション2024」に、たくさんの保護者、地域の方たちにお越しいただき、大変嬉しく思います。本番に向け、子ども達は、より良い発表にするため、自分たちで茶コレをどうつくり上げていくのか、考えを出し合い、練習を重ね、取り組みを進めました。その結果、子ども達一人一人が、これまでの自分達の頑張りを実感できる最高の発表を、各学年ができたのではないかと思います。これまでの子ども達の頑張りに敬意を表するとともに、子ども達が頑張る姿を見ることいつも頼もしく見えています。

さて、学校の2大行事を無事に終え、これからは学習に専念できる環境が整います。子ども達にとって実り多い学習ができる教育活動を展開していければと思います。そこで今号では、子ども達の実り多い学習に向け、これからめざすべき学習スタイルについて考えてみたいと思います。

コロナ禍の時代に急ピッチで導入されたICT機器ですが、いまでは学習の道具化も進みICT機器を効果的に活用した授業が展開されています。これにより、これまでは、子ども達の意見交流の方法として、グループ内で口頭による発表やノートを持ち寄っての交流が行われていました。しかし、ICT機器を活用し、アプリの中に提出することで、誰もが一斉に学級全体の意見を把握することが可能となりました。この提出された意見を見ながら、その人と直接意見交流をするなど、自分が興味のある欲しい情報を聞くことができる環境が整っています。今では、この機能を使いながら、子ども達相互に、話し合いを深め、友達の考えを理解したり、友達に質問したり、質問されたりしながら、子ども達自身が主体的に学び合いを進めていくことも珍しくない授業風景となっています。

どちらかというと、これまでは、教師側から多くの情報や知識を与えられる授業スタイルが主流でした。しかし、これからは、学ぶテーマに対し、子どもが面白いなと思えることや不思議だなと思えること、なぜだろうと思える子ども達の学ぶ意欲や意識を大切にしながら、子ども達自身がそのことに直接アクセスし、解決する学び方ができるようになりました。さらに、社会や理科では、教科書に載っている事の中で、よくわからない「モノ・事」があれば、自分がインターネットにアクセスし、調べ、知ることができる学習も展開されています。子ども達の学びの世界が無限にある知識の世界へ広がっていく可能性を秘めていることとなります。つまり、わくわく感を感じる授業を日常的にできることとなります。

これらのことを踏まえ、今現在、先生達は、これからの時代を主体的に生きる子ども達の育成に向け、それぞれの得意分野を生かしながら、それぞれの方法で新たな試みに挑戦しています。普段、私は各教室の様子を見させていただいていますが、一番感じることは、子ども達の学ぶ時の目の輝きが変わりつつあるように思います。学びの主体は学習者ですので、今後はさらにこの目の輝きが増すことをめざし、教育活動を展開していくよう発想を出し合い、切磋琢磨していきたいと思っています。



開校 100 周年記念茶内アートコレクション 2024 ♪

10月19日（土）、開校100周年記念茶内アートコレクション2024（茶コレ）が行われました。初めての1年生の発表から、6年生による小学校生活最後の発表まで、子供たちは緊張しながらも、元気よく堂々と力を発揮することができました。ご観覧くださった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



湿原学習（4年生・5年生）

10月も総合的な学習の時間に湿原学習がありました。

5年生は、3つのグループに分かれ、「モモンガの巣箱づくり」「木道の修理」「ミニ看板づくり」にチャレンジしました。浜中町の一員として、湿原の保全活動に大きく貢献できました。

4年生は、湿原センター周辺の湿地や森の中を歩き、夏と秋の違いについて観察したり、森や湿原の役割について学んだりしました。5年生の保全活動学習につながる良い学習となりました。11月は、さらに学びを深め、探究学習の充実につなげていく予定です。



モモンガの巣箱づくり

木道の修繕作業

えがおのひみつ探検隊（2年生）

生活科「えがおのひみつたんけんたい」の学習で、グループごとに、セイコーマート、くらしな、郵便局、駐在所など、地域の色々なお店や施設の方に御協力いただき、実施することができました。見学先では、えがおでお仕事をしている秘密をさぐるためのインタビューをしたり、職場の裏側のお仕事の様子を見せていただいたり、ミニお仕事体験をさせていただいたりするなど大変充実した活動となりました。

また、2年生の保護者の方々にもご協力いただき、グループ行動を見守っていただきました。大変ありがとうございました。



みんなの広場(委員会発表)

みんなの広場（全校朝会）の時間に、委員会による発表がありました。今回は、保健体育委員会と情報委員会の2つです。

保健体育委員会は、先日行われた「ハンカチ・ティッシュ携行調査」の結果を発表しました。どちらも3年生が1位となり、大きな拍手が送られていました。

情報委員会は、〇×クイズを行いました。意外な答えもあり、子供たちからは「えーっ！」と大きな声もあがるなど大盛況でした。



『学習の秋』です(^ ^)/

茶コレが終わり、2学期の大きな行事が終わりました。ここからは、学習にじっくり取り組むのに最適な時期になります。本校では、家庭学習週間の取組と12月の学力テストにむけての復習に力を入れていきます。ご家庭でも励ましの声掛けをしたり、頑張った時には褒めたり、子供たちが意欲的に学びに向き合えるようお願いいたします。

熊対応ありがとうございました

この度の熊出没に係る対応では、保護者の皆様のご理解ご協力をいただきスムーズに行うことができました。感謝申し上げます。

今後も、子供たちの安全を最優先し、最善の方法を検討しながら取り組んでまいります。今後も多くのご意見をいただけたらと思います。